

成田市在住の小学生親子が大和田機場を見学！

令和元年 8 月 20 日（火）、なりた環境ネットワーク（事務局：成田市役所環境計画課）が例年開催している「夏休み親子見学会」の参加者の皆さま 22 名（成田市在住の小学生とその保護者）が大和田機場を見学に訪れました。

まず、説明ホールで印旛沼の水の使われ方、洪水時の排水方法や施設の役割などについて、ビデオ映像等で学んでいただいた後、普段は入ることができない大和田機場内部にご案内し、ポンプ設備を見学していただきながら、設備の概要や能力などについて学んでいただきました。

また、今年はタイミング良く、ポンプの試運転日（印旛沼の洪水時に排水ポンプが確実に運転できるよう、月に 1 回の割合で試運転し点検を行っています。）と重なり、実際にポンプが稼働している様子と花見川に排水している様子を見ていただくことができました。

千葉用水では、事業の役割や水の大切さを知っていただくために今後も施設見学を実施いたしますので、お気軽にお申し込みください。

印旛沼の歴史や施設の役割を映像で勉強



補足説明後、質疑応答



大和田機場のポンプ設備を見学



緊急改築前の旧ポンプ操作設備に触れて

